

黒田庄まちづくり協議会より

トヨタ・モビリティ基金「地域に合った移動の仕組み作り」活動 資金助成にかかるヒアリングのお知らせ

黒田庄まちづくり協議会では、令和元年度から2年間、トヨタ・モビリティ基金「地域に合った移動の仕組み作り」活動資金の助成を受け、福祉送迎車の運行、子ども見守り活動などを実施しています。

トヨタ・モビリティ基金の助成を受けていることで、去る3月10日に今年度の活動についての現地訪問のヒアリングが黒っこプラザでありました。

その内容の一部をお知らせします。

- 1 Q 年間を通した病院送迎の利用実績(利用者数・利用頻度・行先となる病院)・運行状況について
 - A 令和2年4月から令和3年2月までの利用者数は延べ228人で、月平均20.7人の利用です。病院等送迎施設は10施設で、すべて西脇市内の施設等です。
- 2 Q 3月時点でのドライバー人員の確保状況について
 - A 現在は、二種免許を有する者1名が常時運行しており、それ以外に運転登録者を3名確保しています。
- 3 Q 病院送迎の継続にあたって、今後必要とされるサポートや行政からの支援について
 - A 病院送迎の継続にあたっては、市からの交付金のまちづくり事業で行うことにしています。
- 4 Q 黒っ娘おぼんざいの販売状況(販売箇所・売上の推移)について
 - A 販売箇所は、農産物直売所「北はりま旬菜館」、道の駅「北はりま田園空間博物館」、黒田庄駅舎「あつまっ亭」、茜が丘複合施設「みらいえ」、集落の公民館等でのいきいきサロン、活動拠点である西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館で販売しています。
売上の推移については、移動等の販売のほかに会合等の弁当や恵方巻きの注文も増えてきており、売上は増加しています。
- 5 Q おぼんざいづくりに従事されているメンバーの状況(人数・年齢層)について
 - A 人数は8名で、年齢は50代が1名、60代が2名、70代が4名、80代が1名です。
- 6 Q 今後の販路拡大へ向けた取り組みについて
 - A 料理研究家の指導のもと、地産地消などのメニュー開発を行うとともに、地域の会合等への弁当の販路拡大を行います。
- 7 Q 3月時点での青パトによる下校時間の見回り活動の活動状況について(活動回数・頻度・協力者数)
 - A 青色パトロールは、毎週水曜日・金曜日の下校時間帯に通学路等をパトロールしています。(令和元年度は28回、令和2年度は73回)
協力者数は、運転手が5名、同乗者が6名です。
- 8 Q 黒田庄まちづくり協議会の活動の市全体での広報について
 - A 市のホームページやSNSで黒田庄地区のまちづくり活動を紹介しています。また、毎月15日に広報紙「黒田庄つうしん」の全戸配布や市内公共施設に配付しています。

第178号3月



編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
TEL 28-2121
令和3年3月15日発行



黒田庄地区の人口
(R3.3.1現在)
男 3,182
女 3,378
計 6,560
世帯数 2,658
人口前月比 (-22)

(2)

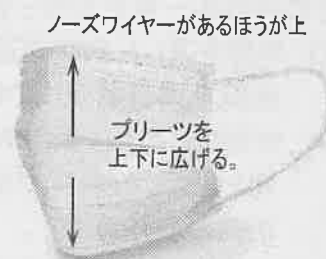
★新型コロナウイルス感染症予防対策★

◎正しいマスクの着け方

マスク生活が慣れてきたこの頃、もう一度マスクの着け方を確認しましょう！

【一般的なマスク(プリーツ型)】 ※メーカーによって違う場合あり

- ① ノーズワイヤーが入っているほうが上側に、プリーツのひだが下向きになる面が外側になります。
- ② 表を外側にして半分に折り、ノーズワイヤーを曲げプリーツを上下に広げます。
- ③ 装着し、顔との隙間を手でおさえ、鼻の付け根にマスクを当てながらゴムひもを耳にかけます。ノーズワイヤーを鼻の形に隙間ができないようにおさえます。
- ④ あごの下までしっかりマスクを伸ばし、ほほのあたりにマスクとの隙間が空かないようにチェックしましょう。



【お肌のトラブル】

- マスクを着脱したり、ズレを直したりすると、肌とマスクの摩擦によって赤み・かぶれ・吹き出物ができやすくなります。
- マスクの中は温度や湿度が高いため雑菌が繁殖しやすい状態になります。
- マスクを外すと内部の湿気が蒸発するとともに、肌の水分もうばわれてしまいます。肌の乾燥から、かきつき、ごわつきが起こります。
- 今や男性もスキンケアに気をつかう時代です。自分のお肌に合った化粧水、乳液で保湿ケアしましょう！！





最近気になっている語句に「SDGs」があります。「エスディーゼズ」と読んで“持続可能な開発目標”の英単語の略称だそうです。国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標だそうです。もう期間の3分の1は過ぎているのですが、全く内容が分かりません。皆さんはどうでしょうか。調べてみると17の目標に平均10個位のターゲットが存在し合計で169個と言われています。その中で、気になったものを紹介します。17の目標の中の10番「人や国の不平等をなくそう」その中の一つのターゲット“2030年までに、年齢・性別・障害・人種・出自・宗教あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的・経済的及び政治的な包含を促進します。

包含とは他方が成り立てばもう一方も成り立つということですね。コロナ禍で見えた事では言えないと感じますがどうでしょうか。難しい内容ですが、見やすく目標達成してほしいですね。人ごとでなく我々も推進者の一員になる必要があると思いますが、何事も竜頭蛇尾でないように願いたいものです。

そう言えば、そんなことに成りかねない「あつまっ亭」の喫茶・菓子販売を再開します。よろしくお願いたします。
(文責:伏原)

あつまっ亭チャレンジショップ
「喫茶レインボー」出店再開のお知らせ!

令和3年3月19日(金)より毎週金曜日
時間 10:00~13:00

皆様のお越しをお待ちしております!



パッケージは
季節により異なります。



<黒田庄こども園ニュース>

《お話遊び発表会》

去る、2月19日・20日に、今年度の集大成である「お話遊び発表会」を行いました。

今年度は、コロナ禍の中で参観者を各家庭1名に限定させていただき、感染症の拡大予防をしながら開催させていただきました。園児たちは、もっと大勢の人に見ていただきたいかっただけですが、それでも、一生懸命、自分なりに役になりきり演じていました。

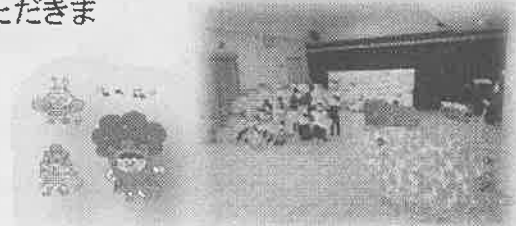
どのクラスも、年齢や発達段階に応じて、長い台詞やおもしろい動きなど、精一杯体を使って表現していました。

話の内容やレベルは違って、みんな、他人にやさしくすること・お互いに力を合わせることに、たくましい自分であること・周りの人に感謝することなど、人として大切なことがいっぱい表現でき、スモールステップですが成長しているように思いました。

園児たちの姿に涙されていた保護者の皆さん、一生懸命ご覧いただいた保護者の皆さん、本当にありがとうございました。 もうすぐ年長児は卒園です。今後も、温かく見守ってください!!



<おまえ うまそうだな>



<スイミー>

(4)

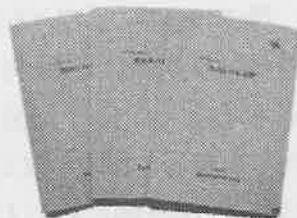
★「黒田庄の石造物」記録集を配布します！〈黒田庄の歴史を学ぶ会〉

黒田庄の歴史を学ぶ会では、令和2年度に黒田庄地区内の石造物の調査を実施しました。

調査件数は306件で、地蔵や供養塔、一石一字塔、道標など多種にわたっています。それらは地蔵や行き交う人々の幸せを願って造られ、大切に守られてきたものばかりです。

その内容を「黒田庄の石造物」という記録集にまとめました。ちょうどコロナ禍とも重なり、聞き取りや調査が不十分なところが多々ありますが、ご一読いただき、黒田庄の石造物にふれていただければ幸いです。

記録集については、黒っこプラザ、西脇市郷土資料館で無料配布(150部限定)しています。



記録集「黒田庄の石造物」

また、調査成果の一環として、黒っこプラザでパネル展示会を開催しております。テーマは「一石一字塔」です。一石一字塔は、法華経などのお経を一つの小石に一字ずつ書いたものを穴に埋め、その上に石塔を置いたものです。亡くなった人の供養や世の中の平穏を願って造られました。黒田庄地区では16例も確認されています。3月31日(水)まで展示しておりますので、ぜひご覧ください。



黒っこプラザにてパネル展示会

テーマ「一石一字塔」

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で、自粛期間が続き、お家で過ごす時間が増えました。

配信動画サービスの映画やドラマにハマリ、今では子どもたちも自分好みのアニメを見つけて楽しんでます。

「ウィズコロナ」の今だからこそできる、新しいことにチャレンジしたり、新しい趣味をみつけてみてはいかがでしょうか。

K.K